

# ガートナー セキュリティ & リスク・マネジメント サミット

Gartner®

2022年7月25日(月) - 27日(水) | ヒルトン東京お台場

gartner.com/jp/jsi

## タイムテーブル

トラック **A** リーダーシップ **B** リスク・マネジメント、セキュリティ運用、およびレジリエンス  
**C** ITストラテジ&マネジメント **D** テクノロジ&アーキテクチャ **E** CISOサークル

双方向型セッション 【参加対象】★ ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方 ★ CISOサークルメンバー

### 7月25日(月)

※同時通訳 海外エキスパートのセッションは英→日

9:30 - 10:15	<b>A</b> <b>ガートナー オープニング基調講演 2022 ~ 2023年のサイバーセキュリティに関する主要な仮説</b> ジェ・ジャン/トム・ショルツ	
10:35 - 11:05	<b>A</b> セキュリティ/リスク・マネジメントのトップ・トレンド リチャード・アディスコット	<b>B</b> AIという新たな攻撃対象のセキュリティについて把握/実行すべきこと ジョン・ワッツ
	<b>D</b> セキュア・ファースト時代のネットワークング 池田 武史	
11:25 - 12:10	<b>ゲスト基調講演 個人情報保護法制の最新動向</b> 個人情報保護委員会事務局 企画官 恩賀 一氏	
12:30 - 13:00	<b>【ランチョン・セッション】サイバー被害のリアルな実態とコンサル最前線</b> からみるインシデント対応のポイント BlackBerry Japan株式会社 井上 高範	<b>【ランチョン・セッション】機密データのセキュリティ対策</b> ーハイブリッド環境での監査と保護の両立は可能? 株式会社Imperva Japan 伊藤 秀弘
	<b>【ランチョン・セッション】経済安全保障とサイバーセキュリティ</b> ーサイバー攻撃より10倍多い内部脅威 日本ブルーポイント株式会社 増田 幸美	<b>【ランチョン・セッション】</b> SASE/SSEによるリアルタイム・コーチングとデータ保護の未来 Netskope Japan株式会社 白石 庸祐
13:30 - 14:00	<b>A</b> サイバーセキュリティ・メッシュの未来の姿 トム・ショルツ	<b>D</b> エンドポイント・セキュリティの展望: 2022年 クリス・シルバ
	<b>D</b> クラウド・セキュリティの展望 チャーリー・ウインクレス	
14:20 - 14:50	サイバー攻撃を自律予防する「継続的なAIループ」アプローチ ダークトレース トニー・ジャーヴィス	データ保護を中心に添えるSecurity Service Edgeアプローチとは Symantec by Broadcom Software マイケル・ドゥビンスキー
14:50 - 15:50	Exhibit Showcase Hour ※各社ブースで最先端のテクノロジーをご体験ください。	
15:00 - 15:20	<b>C</b> <b>【オープンシアター・セッション】</b> データ・リテラシーを高め、データ・ドリブンな組織になるには 堀内 秀明	
15:20 - 16:20	<b>E</b> <b>【CISOラウンドテーブル】DX推進に求められる次世代セキュリティ構築に</b> 向けたCISOの資質と役割 ★ 藤澤 俊雄	
15:25 - 15:40	<b>【オープンシアター・セッション】投資収益243%~312%を生み出す</b> セキュリティリスク管理とは? インフォプロックス株式会社 高橋 徹	
15:50 - 16:20	<b>B</b> 進化する脅威環境に対し、準備と対応を強化する ジョン・ワッツ	<b>B</b> テクノロジ領域におけるサプライチェーンのリスク・マネジメント: どこから着手すべきか ジェ・ジャン
	<b>D</b> アイデンティティ/アクセス管理の展望: 2022年 エンリケ・テシェイラ	
16:40 - 17:10	<b>【サイバーセキュリティ負債】削減を実現する</b> ゼロトラストセキュリティ対策とは CyberArk Software株式会社 細田 博	成功企業実践するインフラ改革とは ゼットスケラー株式会社 高岡 隆佳

※記載内容は7月11日現在のものです。予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

©2022 Gartner, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

# ガートナー セキュリティ & リスク・マネジメント サミット



2022年7月25日(月) - 27日(水) | ヒルトン東京お台場

gartner.com/jp/jsi

- トラック **A** リーダーシップ **B** リスク・マネジメント、セキュリティ運用、およびレジリエンス  
**C** ITストラテジ&マネジメント **D** テクノロジ&アーキテクチャ **E** CISOサークル

双方向型セッション 【参加対象】★ ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方 ★ CISOサークルメンバー

## 7月25日(月)

※同時通訳 海外エキスパートのセッションは英→日

16:40 - 17:25	<b>A</b> 【ボードルーム・セッション】近日公開 ★ Symantec by Broadcom Software	
17:30 - 18:00	<b>B</b> DevSecOps: 未来のSOCでは自動化がどのくらい進むか アンドリュー・デイヴィス	<b>B</b> インサイダーの脅威からの保護 ポール・フルタード
	<b>D</b> セキュリティ担当者が知っておくべきWindows 11のトレンド 針生 恵理	
17:30 - 18:15	<b>D</b> 【Ask the Expert】 セキュア・ファースト時代のネットワーキングに関するQ&A ★ 池田 武史	

## 7月26日(火)

9:30 - 10:15	<b>A</b> ガートナー基調講演 セキュリティ: 新たな闘い 磯田 優一	
10:35 - 11:05	ゼロトラストの実装とアダプティブトラストへの道 Netskope米国本社 スティーブ・ライリー	失敗しないゼロトラスト環境の構築に必要なポイント フォアスカウト・テクノロジーズ株式会社 日野 直之
10:35 - 11:20	【ボードルーム・セッション】 DX成功企業が実践するインフラ改革における鍵とは ★ ゼットスケラー株式会社 深谷 玄右	
11:25 - 11:55	<b>A</b> セキュリティ意識の高い企業に見られる8つの特徴 リチャード・アディスコット	<b>B</b> 脆弱性管理の取り組みに優先順位を設定する アンドリュー・デイヴィス
	<b>B</b> XDRをどのように考えるべきか クリス・シルバ	
12:15 - 12:45	【ランチョン・セッション】グローバル最大規模のエッジネットワークから 提供するセキュリティサービス クラウドフレア ジャパン株式会社 志村 裕司	【ランチョン・セッション】 ランサムウェアが HEAT UP (ヒートアップ)している理由 メンロ・セキュリティ・ジャパン株式会社 寺田 大地
	【ランチョン・セッション】自己学習型AI: 組織全体を死角なく保護 ダークトレース 鈴木 真	
13:15 - 13:45	【事例紹介】次世代システムで新しいセキュリティ対策に舵を切るにあたり 株式会社かんぼ生命保険 かんぼシステムソリューションズ株式会社 酒井 則行 氏	
14:05 - 14:35	IAMはなぜデジタル化、分散化されたエンタープライズの コックピットとなるのか アトス ヴァスコ・ゴメス	セキュリティ運用の自動化とサイバーレジリエンスの実現 ServiceNow Japan 合同会社 内田 太樹
14:35 - 15:40	Exhibit Showcase Hour ※各社ブースで最先端のテクノロジーをご体験ください。	
14:45 - 15:05	【オープンシアター・セッション】セキュリティ・サービス・エッジの マジック・クアドラント (逐次通訳) チャーリー・ウィンクレス	
14:50 - 16:20	<b>B</b> 【CISOワークショップ】 今すぐ投資への理解を得て、ランサムウェア対策の準備をする ★ 熊倉 一徳	

※記載内容は7月11日現在のものです。予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

©2022 Gartner, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

# ガートナー セキュリティ & リスク・マネジメント サミット



2022年7月25日(月)–27日(水) | ヒルトン東京お台場  
gartner.com/jp/jsi

トラック **A** リーダーシップ **B** リスク・マネジメント、セキュリティ運用、およびレジリエンス  
**C** ITストラテジ&マネジメント **D** テクノロジ&アーキテクチャ **E** CISOサークル

双方向型セッション 【参加対象】★ ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方 ★ CISOサークルメンバー

## 7月26日(火)

※同時通訳 海外エキスパートのセッションは英→日

15:10 – 15:25	<b>A</b> 【オープンシアター・セッション】投資収益243%~312%を生み出すセキュリティリスク管理とは? [リポートセッション] インフォブロックス株式会社 高橋 徹	
15:10 – 16:10	<b>E</b> CISOラウンドテーブル】DX推進に求められる次世代セキュリティ構築に向けたCISOの資質と役割 [リポートセッション] ★ 藤澤 俊雄	
15:40 – 16:10	<b>A</b> セキュリティの戦略立案のためのベスト・プラクティス トム・ショルツ	<b>D</b> ハイブリッド環境を前提としたリモート・アクセスの課題を解決する ジョン・ワッツ
	<b>D</b> 内部不正対策の再考: 新しい時代の権限管理に向けて何をすべきか 矢野 薫	
16:30 – 17:00	クラウドネイティブのセキュリティプラットフォームで実装する CNAPPとゼロトラスト クラウドストライク株式会社 古川 勝也	ネットワーク・セキュリティの新潮流とDXセキュリティ基盤の戦略 フォーティネットジャパン合同会社 西澤 伸樹
17:20 – 17:50	<b>C</b> Microsoft 365ライセンス購入の複雑さをひも解く5つのポイント 土屋 隆一	<b>D</b> クラウド・ネイティブのDevSecOpsの実現 チャーリー・ウィングレス
	<b>D</b> サイバー攻撃を専門とする民間営利組織の台頭 クリス・シルバ	
17:20 – 18:05	<b>D</b> 【ラウンドテーブル】 セキュリティ、何をどこまで実施すべきか ★ 磯田 優一	

## 7月27日(水)

9:30 – 10:15	<b>ゲスト基調講演</b> 経済安全保障に向けた民間企業におけるサイバーセキュリティ対策 兵庫県立大学大学院 情報科学研究科 情報セキュリティ科学コース 客員准教授 神園 雅紀 氏	
10:35 – 11:05	DX実現に不可欠なセキュリティリスクを瞬時に把握、経営の見える化を 推進するには タニウム合同会社 古市 力	パスワードレス認証が実現する、ビジネスを加速させる サイバーセキュリティとは Okta Japan株式会社 高橋 卓也
11:25 – 11:55	<b>A</b> CIO/CEOにとっての最重要課題: 2022年以降にSRMリーダーに及ぶ影響 トム・ショルツ	<b>B</b> データ活用におけるプライバシー/セキュリティの重要トレンド2022年 磯田 優一
	<b>D</b> 顧客向けサービスにおけるアイデンティティ/アクセス管理: CIAM強化に向けたトップ・プラクティス エンリケ・テシェイラ	<b>D</b> 場所を問わない働き方を安全に実現するためのSASE導入戦略 ジョン・ワッツ
12:15 – 12:45	【ランチョン・セッション】 高まるアイデンティティ・スプロールリスクの意味と対処法 クレスト・ソフトウェア株式会社 河瀬 博太	【ランチョン・セッション】検知より防御 攻撃される前に防ぐ 株式会社ピーエスアイ 小倉 勉
	【ランチョン・セッション】サイバー脅迫を始めとした最新のサイバー脅威 の全体像と対応策 サイバーリゾーン・ジャパン株式会社 本城 信輔	【ランチョン・セッション】本来あるべきXDRの姿とは? —20年以上の脅威監視&インシデント経験より セキュアワークス株式会社 三科 涼
13:15 – 13:45	<b>ゲスト基調講演</b> 日本に押し寄せる新たな規範~ポリティカル・コレクトネス 信州大学特任教授 法学博士・ニューヨーク州弁護士 山口 真由 氏	

※記載内容は7月11日現在のものです。予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

©2022 Gartner, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

# ガートナー セキュリティ & リスク・マネジメント サミット



2022年7月25日(月)-27日(水) | ヒルトン東京お台場

gartner.com/jp/jsi

- トラック **A** リーダーシップ **B** リスク・マネジメント、セキュリティ運用、およびレジリエンス  
**C** ITストラテジ&マネジメント **D** テクノロジ&アーキテクチャ **E** CISOサークル

双方向型セッション 【参加対象】★ ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方 ★ CISOサークルメンバー

## 7月27日(水)

※同時通訳 海外エキスパートのセッションは英→日

14:00 - 14:45	<b>A</b> 【ボードルーム・セッション】 サプライチェーンリスクの見える化について考える ★ タニウム合同会社 高橋 洋介	
14:05 - 14:35	グローバル時代のインシデント耐性(セキュリティ成熟度)強化の要点 ～日本企業の意外な弱点とは 株式会社マクニカ 瀬治山 豊	東芝の”攻めのセキュリティ”への改革の要となる、脅威インテリジェンス [出展]レコーデッド・フューチャー・ジャパン株式会社 レコーデッド・フューチャー・ジャパン株式会社 牛込 秀樹 / 株式会社東芝 小島 健司
14:35 - 15:35	Exhibit Showcase Hour ※各社ブースで最先端のテクノロジーをご体験ください。	
15:00 - 15:20	<b>C</b> 【オープンシアター・セッション】データ・リテラシーを高め、 データ・ドリブンな組織になるには [リピートセッション] 堀内 秀明	
15:05 - 16:05	<b>E</b> 【CISOラウンドテーブル】ゲスト・スピーカー 神蘭 雅紀 氏に聞く： CISOが認識しておくべきセキュリティの進化 ★ 兵庫県立大学大学院 神蘭 雅紀 氏 / 矢野 薫 (ガートナー)	
15:10 - 15:25	【オープンシアター・セッション】ランサムウェア対策に次の一手、 イミュータブル(不変)ストレージのご紹介 arcserve Japan合同会社	
15:35 - 16:05	<b>B</b> サイバー・フィジカル・システム (CPS) におけるセキュリティ施策: トップ10 ジエ・ジャン	<b>C</b> Beyond 2030: 企業が生き残るために認識すべき破壊的トレンドとアクション 亦賀 忠明
	<b>D</b> 変化し続けるランサムウェア: 準備は万全か ポール・フルタード	
16:25 - 16:55	近日公開 シンガポールテレコム・ジャパン株式会社	進化するサイバー攻撃から日本企業を守るには ～機械学習を活用した「アラート疲れ」を解決～ Exabeam Japan株式会社 日原 茂
17:15 - 17:45	<b>A</b> ガートナークロージング基調講演 Reframe: セキュリティを捉え直し、新たな形へと進化させるために必要なリーダーシップ 矢野 薫	

双方向型セッション 【参加対象】★ ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方 ★ CISOサークルメンバー

**Ask the Expert:** 参加者とエキスパートによるQ&Aセッションです。トピックに関する様々な質問にエキスパートが直接回答します。

**ワークショップ:** エクスパートがファシリテーターを務め、特定のテーマについて深く掘り下げます。

**ラウンドテーブル:** エクスパートがファシリテーターを務め、参加者と意見交換を行います。

**ボードルーム・セッション:** ソリューション・プロバイダーのエグゼクティブによる少人数制セッションです。

**オープンシアター・セッション:** 展示会にて開催するショート・セッションです。参加条件、事前予約は不要ですのでお気軽にご参加ください。

2022年7月25日(月)–27日(水) | ヒルトン東京お台場  
gartner.com/jp/jsi

## セッション概要

### 表記について

ガートナーセッションには、トラック名と関連トピックスが付いています。セッション選択の参考にしてください。

同時通訳 海外エキスパートのセッションは英語→日本語

7月25日(月) 9:30-10:15 (45min)

リーダーシップ

### 【ガートナー オープニング基調講演】 2022～2023年のサイバーセキュリティに関する 主要な仮説

バイス プレジデント, アナリスト ジェ・ジャン  
ディステイングイッシュト バイス プレジデント, アナリスト トム・ショルツ

Gartnerでは毎年、企業のセキュリティに大きな影響を及ぼすと思われる事項についての「仮説」を発表している。本セッションでは、Gartnerのサイバーセキュリティ担当エキスパートがまとめた2022～2023年の主要な仮説について紹介する。セキュリティ/リスク・マネジメントのリーダーの多くは、たった1つの危機が地球規模の変化をもたらすということを十分に認識している。よって、デジタルな時代で成功を収めるには、これらのトレンドを注視すべきである。

**関連トピックス** サイバーリスク・マネジメント、  
セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

### トラック

リーダーシップ  
リーダーシップ

リスク・マネジメント/セキュリティ運用  
リスク・マネジメント、セキュリ  
ティ運用、およびレジリエンス

ITストラテジ&マネジメント  
IT ストラテジ&マネジメント

テクノロジー&アーキテクチャ  
テクノロジー&アーキテクチャ

CISOサークル  
CISO サークル

セッションタイトル  
スピーカー  
セッション概要

7月25日(月) 17:30-18:15 (45min)

テクノロジー&アーキテクチャ

### 【Ask the Expert】セキュア・ファースト時代の ネットワーキングに関するQ&A

バイス プレジデント, アナリスト 池田 武史

セキュアであることが第一に求められるネットワークにおけるインフラの構築・運用は、従来の物理的構成を軸としたものから、論理的構成を軸としたものへと変化している。IT部門がこうしたトレンドに対応するには何を優先して取り組むべきかについて、参加者からの質問に回答する。  
(注:ご参加に際しましては、質問事項をご用意ください。なお、ご質問が多数の場合、全てにお答えできない場合もございますので予めご了承ください。)

**【参加対象】** ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

**関連トピックス** ネットワーク・セキュリティ、ゼロトラスト

### 双方向型セッション

※参加条件がございます。

**【参加対象】**

- ★ ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方
- ★ CISOサークルメンバー



7月25日(月) 9:30-10:15 (45min)

リーダーシップ

## 【ガートナー オープニング基調講演】 2022～2023年のサイバーセキュリティに関する 主要な仮説

バイス プレジデント, アナリスト ジェイ・ジャン  
ディステイニングイッシュト バイス プレジデント, アナリスト トム・シヨルツ

Gartnerでは毎年、企業のセキュリティに大きな影響を及ぼすと思われる事項についての「仮説」を発表している。本セッションでは、Gartnerのサイバーセキュリティ担当エキスパートがまとめた2022～2023年の主要な仮説について紹介する。セキュリティ/リスク・マネジメントのリーダーの多くは、たった1つの危機が地球規模の変化をもたらすということを十分に認識している。よって、デジタルな時代で成功を取るには、これらのトレンドを注視すべきである。

**関連トピックス** サイバーリスク・マネジメント、  
セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月25日(月) 10:35-11:05 (30min)

リーダーシップ

## セキュリティ/リスク・マネジメントのトップ・トレンド

シニアディレクター, アナリスト リチャード・アディスコット

本セッションで紹介するトップ・トレンドには、セキュリティ/リスク・マネジメント担当リーダーにとって重要なビジネス、市場、テクノロジーのダイナミクスが反映されている。これらのトレンドはセキュリティ・エコシステムに変革をもたらす可能性を秘めており、今後1～3年で加速度的に取り込まれるであろう。

**関連トピックス** セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月25日(月) 10:35-11:05 (30min)

リスク・マネジメント/セキュリティ運用

## AIという新たな攻撃対象のセキュリティについて 把握/実行すべきこと

バイス プレジデント, アナリスト ジョン・ワッツ

AIへの攻撃を検知して阻止するには、新たな手法が必要である。AIに対する悪意ある攻撃は、さまざまな種類の組織的な損害や損失につながる。財務あるいは風評といったリスクだけでなく、知的財産/顧客の機密データ/独自データなどとの関連性も強い。このような攻撃への対策として、ハッカーを阻止するための新しい検知/ブロック・ツールが企業側にも求められるようになってきている。

**関連トピックス** サイバーリスク・マネジメント

7月25日(月) 10:35-11:05 (30min)

テクノロジー&amp;アーキテクチャ

## セキュア・ファースト時代のネットワーク

バイス プレジデント, アナリスト 池田 武史

インターネットやパブリック・クラウドが浸透し、いつでもどこでも顧客や従業員がサービスを利用して仕事を継続することが当たり前になる中で、ネットワークの在り方も大きく変わろうとしている。

本セッションでは、ゼロトラストやSASEといったトレンドによってもたらされる「セキュアであることが大前提のネットワーク」について、重要なトレンドを解説する。

**関連トピックス** ネットワーク・セキュリティ、ゼロトラスト

7月25日(月) 11:25-12:10 (45min)

## 【ゲスト基調講演】個人情報保護法制の最新動向

個人情報保護委員会事務局 企画官 恩賀 一氏

日本において、「個人情報の保護に関する法律」等が制定され、包括的な個人情報保護法制が整備された2003年から約20年が経過した。その間、2015年の同法改正や2016年の個人情報保護委員会の設置等を経て、2020年、同委員会下で初の、民間部門を対象とした同法改正が実施された。

また、2021年には、デジタル社会の形成に向け、公的部門と民間部門の規律が同法に統合・一元化された。これらにより、官民の幅広い主体による地域や国境を越えた個人情報の適正な取扱いについて個人情報保護委員会による個人情報保護制度の司令塔としての役割が益々期待されている。本講演ではこれらの最新動向を紹介する。

7月25日(月) 12:30-13:00 (30min)

## 【ランチョン・セッション】サイバー被害のリアルな実態と コンサル最前線からみるインシデント対応のポイント

BlackBerry Japan株式会社 井上 高範

警察庁の報告\*1によるとランサムウェアによる被害が企業規模問わず発生し、前年下半期と比べ約4倍にも増加しており深刻化しています。

そして数々のインシデント対応を経験してきた中で、現場でよく耳にするのは「まさか、うちが感染するなんて・・・」というお客様のお言葉。十分な対策を取っていたつもりなのに、あるいは世間を騒がせるニュースは対岸の火事のように思えて、どこか甘く見ていたという企業様もおられるかもしれません。ではここで、「もしサイバー攻撃を受けた場合に、被害を最小限に抑えるための対策はどのようにされていますか?十分に準備はできていますか?」と質問された時、お答えできるでしょうか。もしそれがNOであれば、次の被害者にならないためにケーススタディから学びを得て、インシデント対応に向けた準備やセキュリティ対策の見直し・強化に活かせるでしょう。リアルな現場から得た教訓とインシデント対応の押さえどころなどをしっかりお伝えします。

(\*1「令和3年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」)

**関連トピックス** サイバーリスク・マネジメント、エンドポイント・セキュリティ、  
ランサムウェア対策

7月25日(月) 12:30-13:00 (30min)

## 【ランチョン・セッション】機密データのセキュリティ対策 —ハイブリッド環境での監査と保護の両立は可能?

株式会社Imperva Japan 伊藤 秀弘

従来は限られた目的で扱われる機密データは組織のデータセンターなどで厳重に保存され、アクセスするユーザーも限られていたことから、その監査と保護は比較的容易に実現できていました。しかし昨今、迅速なビジネスの拡大はますます重要となり、多くの組織がデジタルトランスフォーメーションを推進し、ハイブリッド、マルチクラウド環境を採用するようになりました。その結果、機密データの利用目的、種類、データ量は爆発的に増加し続け、これらはデータセンター、DBaaSやデータレイクなど複数の場所に保存され、数多くのユーザーやサードパーティが手動またはAPIなどを経由しアクセスしています。機密データをとりまく環境が複雑化して監査のみを実現することさえも困難になる中、データセキュリティを効果的かつシンプルに導入するために要となるのはData Security Fabric(DSF)テクノロジーです。このセッションでDSFによって実現できるDX時代のデータセキュリティにおける課題、およびその解決方法についてご紹介します。

**関連トピックス** データ・セキュリティ、リスク/コンプライアンス管理、  
セキュリティ・モニタリング/オペレーション

7月25日(月) 12:30-13:00 (30min)

## 【ランチョン・セッション】経済安全保障とサイバーセキュリティ - サイバー攻撃より10倍多い内部脅威

日本ブルーポイント株式会社 増田 幸美

米中のハイテク技術をめぐる対立、パンデミックによるサプライチェーン供給網の混乱、ロシアによるウクライナ侵攻などが重なり、グローバル化が推し進められていた経済は、一転して国際経済競争が激化する様相となりました。このような状況において、自国の優位性を高めようと、重要技術を不正に獲得する動きが活発化しています。技術を盗もうとするサイバー攻撃も激しくなっていますが、実は内部からの情報漏えいのほうが10倍多いという事実をご存じでしょうか?内部からの情報の持ち出しが企業および国の優位性にも影響をあたえています。国益を守るために、技術、データ製品など経済分野の資源を確保する経済安全保障が叫ばれる中、企業は収益の軸だけでなく、地政学リスクも検討し、リスクファクターを経営戦略に取り入れる必要があります。テレワークの加速により情報漏えい対策の転換も必要です。本講演では、経済安保が求められる中でいかに自社の重要資産を守るのか、内部脅威はどのようなもので、どう防ぐことができるのかについて解説します。

**関連トピックス** サイバーリスク・マネジメント、セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント、リスク/コンプライアンス管理

7月25日(月) 12:30-13:00 (30min)

## 【ランチョン・セッション】SASE/SSEによるリアルタイム・コーチングとデータ保護の未来

Netskope Japan株式会社 白石 庸祐

内部不正やマルウェアなどによる情報漏洩事故は後を断たず、セキュリティ担当者は社員教育やクラウド・Webや社内システムに対してのセキュリティ強化に頭を悩ませています。社員教育という面では、トレーニングも効果的ですが本当に危険な行動をした瞬間に注意を受けることほど効果的なことはありません。自動でその行動を止めつつ、さらには注意もする。これがリアルタイム・コーチングであり今後必要になるセキュリティの1つです。本セッションではCASB、SWG、ZTNA、FWaaSなどの機能を持ちSSEのリーダーとして評価されているNetskopeがどのように皆様の大切なデータを守るかをデモを交えながらご説明します。

**関連トピックス** クラウド・セキュリティ、ネットワーク・セキュリティ、ゼロトラスト

7月25日(月) 13:30-14:00 (30min)

リーダーシップ

## サイバーセキュリティ・メッシュの未来の姿

ディスティンクイッシュト バイス プレジデント、アナリスト トム・ショルツ

本セッションでは、未来のサイバー戦争や、サイバーセキュリティ・メッシュの実現方法について取り上げる。最先端の攻撃の一步先を行くために、多層防御的なセキュリティ・アーキテクチャを構築する上で、未来のテクノロジーがどのような役割を果たすかに焦点を当てる。また、AI、拡張現実、ブロックチェーンが、未来のサイバーセキュリティ・メッシュ・アーキテクチャにどのように取り込まれるかを考察する。

**関連トピックス** セキュリティ・メッシュ、クラウド・セキュリティ

7月25日(月) 13:30-14:00 (30min)

テクノロジー&amp;アーキテクチャ

## エンドポイント・セキュリティの展望: 2022年

バイス プレジデント、アナリスト クリス・シルバ

エンドポイントは今や幅広いさまざまなデバイスに対応しており、組織はそのセキュリティを確保しようと多額な投資を行っている。それにもかかわらずランサムウェアなどのマルウェア攻撃が依然としてまん延しているのはなぜだろうか。

本セッションでは、エンドポイントのセキュリティを確保するには、エンドポイントを個別に保護するだけでは不十分であり、組織を構成する多様なエンドポイントを保護する必要があることを解説する。

**関連トピックス** エンドポイント・セキュリティ

7月25日(月) 13:30-14:00 (30min)

テクノロジー&amp;アーキテクチャ

## クラウド・セキュリティの展望

シニア ディレクター、アナリスト チャーリー・ウィンクレス

クラウド・セキュリティは、引き続き企業にとっての最優先の課題として位置付けられている。本セッションでは以下の3つの論点を取り上げ、クラウド・セキュリティについての問題点、推奨プロセス、新たなタイプのプロダクトについて概説する。

- パブリック・クラウド・サービス・プロバイダーに関する固有のリスクとは何か、またそれをコントロールするにはどうすればよいか。
- IaaSのセキュリティに関する固有の課題とは何か、またそれを軽減するにはどうすればよいか。
- SaaSのコントロールに関する固有の課題とは何か、またそれに対処するにはどうすればよいか。

**関連トピックス** アプリケーション・セキュリティ

7月25日(月) 14:20-14:50 (30min)

## サイバー攻撃を自律予防する「継続的なAIループ」アプローチ

ダークトレース トニー・ジャーヴィス

サイバーリスクが未曾有のレベルで急増する中、攻撃を検知して事後対処するだけではもはや不十分である。組織は、脅威が発生する前に予防し、万一侵害された場合は復旧に向けた真にプロアクティブな措置を講じることが不可欠である。本セッションでは、独自のAI技術を搭載するコアエンジンにより、攻撃を自律的に予防、検知、遮断、そして最終的には自己修復する、セキュリティへの新たな野心的なアプローチを発表する。これら4機能が各々補完し合い、AIがフィードバックをすることによってサイバー攻撃に対して自律的な防御態勢を構築するAIループが実現する。このAIループによってエンドツーエンドで攻撃経路をあらかじめ特定でき、個々の組織に最適な防御方法を提供する自己学習型ソリューションについて紹介したい。

**関連トピックス** ネットワーク・セキュリティ、ランサムウェア対策

7月25日(月) 14:20-14:50 (30min)

## データ保護を中心に添えるSecurity Service Edgeアプローチとは

Symantec by Broadcom Software マイケル・ドゥビンスキー

セキュリティサービスエッジ(SSE)ソリューションがデータを保護していないとしたら、何の意味があるでしょうか。脅威に対する防御には対応していても、データの保護はどうでしょうか。

企業が採用するSSEソリューションは、脅威への防御と同時にデータ保護を行い、起こり得るデータ漏洩を防止できなければなりません。このセッションでは、見過ごされがちな保護機能の代表的なものについて説明し、ゼロトラストに基づく効果的なデータ中心のSSEアプローチが、どのようにして継続的にリスクを低減し、将来のデータ漏洩を防止できるかを解説します。

**関連トピックス** アクセス管理/認証、エンドポイント・セキュリティ、ゼロトラスト

7月25日(月) 15:00-15:20 (20min)

ITストラテジ&amp;マネジメント

## 【オープンシアター・セッション】データ・リテラシーを高め、データ・ドリブンな組織になるには

マネージング バイス プレジデント 堀内 秀明

データを安全かつ適正に管理することは、言うまでもなく重要である。それに加え、多くの企業ではそのデータを利用してより良いビジネス成果を実現することも求められている。本セッションでは、データ活用力を高め、データに基づく意思決定を組織に根付かせるために理解しておくべきポイントを解説する。  
※ 本セッションは、Exhibit Showcase Hour中に展示会場にて開催します。事前予約は不要ですのでお気軽にご参加ください。

関連トピックス セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月25日(月) 15:20-16:20 (60min)

CISOサークル

## 【CISOラウンドテーブル】DX推進に求められる次世代セキュリティ構築に向けたCISOの資質と役割

シニア マネージング パートナー(ガートナー コンサルティング) 藤澤 俊雄

「ニュー・ノーマル」の時代が現実的になりつつあり、企業がこれまでになかった先進技術を活用してDXを推進する中、セキュリティ対策についても従来型から次世代型への変革が求められている。事業戦略の達成に不可欠なセキュリティを構築するために必要なサイバーセキュリティ対策と、CISOが持つべきスキルや経営に対する役割を、ラウンドテーブルに参加するCISOとの対話を通じて明らかにしていく。

【参加対象】CISOサークルメンバー  
定員制につき、お席に限りがございます。

関連トピックス セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月25日(月) 15:25-15:40 (15min)

## 【オープンシアター・セッション】投資収益243%~312%を生み出すセキュリティリスク管理とは?

インフォボックス株式会社 高橋 徹

デジタルトランスフォーメーションで加速されたIT革命の恩恵で、企業活動における新しい取り組みがコロナ禍を経て日本でも見られるようになりました。その最たるものは場所を問わず働けるようになったことです。これは以前からあった働き方ですが、場所に縛られずに働ける=ハイブリットワークは働き方のニューノーマルになりつつあります。一方でIoTデバイスの増加と共に日々サイバー攻撃が巧妙化し続ける中、この働き方はネットワークやアプリケーションの脆弱性をサイバー犯罪者へさらに露呈することとなり、データ保護を行うCISOにとって重大な脅威をもたらします。また、インフラ更新等のサービス可用性確保への対処も重なり、ITやサイバーセキュリティ専門職の業務負荷(コスト)が増え続けています。本セッションでは、既存技術を活用する事で、いかにサイバーリスクに晒されるリスクを低減し、サイバーセキュリティチームの業務生産性の向上及びセキュリティ投資のROI最大化をはかるのか、そのアイデアについて事例を交えながらご紹介いたします。

※ 本セッションは、Exhibit Showcase Hour中に展示会場にて開催します。事前予約は不要ですのでお気軽にご参加ください。

関連トピックス サイバーリスク・マネジメント、ネットワーク・セキュリティ、ゼロトラスト

7月25日(月) 15:50-16:20 (30min)

リスク・マネジメント/セキュリティ運用

## 進化する脅威環境に対し、準備と対応を強化する

バイス プレジデント, アナリスト ジョン・ワッツ

攻撃者はビジネスの変化に対して戦術や戦略を適応させており、脅威環境は常に進化している。組織が働き方を変革しつつある中、セキュリティ/リスク・マネジメントのリーダーは、以下について基本的な知識を身に付ける必要がある。

1. 既知でありながら、損害をもたらし続けている脅威
2. 絶えず変化する世界が脅威のリスクに及ぼす影響
3. 実際には「ベスト」ではないかもしれない「ベスト・プラクティス」

関連トピックス サイバーリスク・マネジメント、インフラストラクチャ・セキュリティ、ランサムウェア対策、脅威・脆弱性管理

7月25日(月) 15:50-16:20 (30min)

リスク・マネジメント/セキュリティ運用

## テクノロジー領域におけるサプライチェーンのリスク・マネジメント: どこから着手すべきか

バイス プレジデント, アナリスト ジェ・ジャン

サプライチェーン攻撃を受けたSolarWinds/Kaseyaや、政府による特定のプロバイダーへの禁止措置など、サプライチェーンにおけるセキュリティは、懸念が増大している領域である。

本セッションでは、テクノロジー領域におけるサプライチェーンのリスク・マネジメント状況や、各カテゴリで推奨される最初のステップについて概要を説明する。

事業継続管理/組織のレジリエンス、サイバー・フィジカル・システム・セキュリティ、ファンクション/リソース管理、リスク/コンプライアンス管理、脅威・脆弱性管理

7月25日(月) 15:50-16:20 (30min)

テクノロジー&amp;アーキテクチャ

## アイデンティティ/アクセス管理の展望: 2022年

シニア ディレクター, アナリスト エンリケ・デシエイラ

「アイデンティティ・ファースト」のセキュリティが、主要なセキュリティ・イニシアティブ/ポリシーにおけるテーマとして浮上している。スムーズかつシンプルでセキュアなアクセスのためのビジネス要件に対応し、認証の判断を下すには、アイデンティティ/アクセス管理(IAM)における異なる要素を相互に連携させる必要がある。本セッションでは、IAMに関する2022年の意思決定が将来の戦略へとつながるように、IAMに関する最新情報を提供する。

関連トピックス アクセス管理/認証、不正検知、アイデンティティ・ガバナンス/管理

7月25日(月) 16:40-17:10 (30min)

## 「サイバーセキュリティ負債」削減を実現するゼロトラストセキュリティ対策とは

CyberArk Software株式会社 細田 博

多くの組織ではITとデジタルトランスフォーメーション(DX)への投資を優先させています。これらの取り組み、特にリモートワーク、顧客向けの新しいデジタルサービス、遠隔地のベンダー/サプライヤーへのアウトソーシングの増加により、人間とマシンのアイデンティティ(ID)が爆発的に増えています。それらIDは数十万に及ぶこともしばしばで、コントロールしきれずに「サイバーセキュリティの負債」として蓄積されています。多くの組織はこのような状態でランサムウェアやソフトウェア・サプライチェーンの脆弱性など新たな脅威にさらされているのです。本セッションでは、このような「サイバーセキュリティの負債」の現状と、それを削減するために組織内で広範囲に適用すべきゼロトラストセキュリティ対策についてご説明いたします。

関連トピックス アクセス管理/認証、アイデンティティ・ガバナンス/管理、ゼロトラスト



7月25日(月) 16:40-17:10 (30min)

## 成功企業が実践するインフラ改革とは

ゼットスケラー株式会社 高岡 隆佳

DXにおいては、戦略的インフラ改革こそが成功・成長の鍵となっています。ユーザの利便性だけを優先したインフラ改革では、DX進展に伴い増大するセキュリティリスクがビジネスに悪影響を及ぼします。本セッションでは、Zscalerの CISO Japan とともに、DXにおける阻害要因やセキュリティリスクについて豊富な経験から得たナレッジやインサイトを共有しながら、参加者の皆様と共にDX成功の鍵についてディスカッションいたします。

**関連トピックス** クラウド・セキュリティ、セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント、ゼロトラスト

7月25日(月) 16:40-17:25 (45min)

## 【ボードルーム・セッション】近日公開



Symantec by Broadcom Software

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

7月25日(月) 17:30-18:00 (30min)

リスク・マネジメント/セキュリティ運用

## DevSecOps: 未来のSOCでは自動化がどのくらい進むか

ディレクター、アナリスト アンドリュー・デバイス

本セッションでは、セキュリティ・オペレーション領域の自動化において核となっている概念として、PythonやJavaなどの言語を用いた自社開発機能、セキュリティ情報/イベント管理 (SIEM) プラットフォーム/ケース管理システムへの組み込み機能を取り上げる。このほか、セキュリティ・オーケストレーション/自動化/対応 (SOAR) ソリューションの将来性まで幅広くカバーする。よくある誤解、現実的に達成可能なこと、自動化の適切な実現手段を選択する最善の方法についても考察する。

**関連トピックス** セキュリティ・メッシュ、  
セキュリティ・モニタリング/オペレーション

7月25日(月) 17:30-18:00 (30min)

リスク・マネジメント/セキュリティ運用

## インサイダーの脅威からの保護

バイス プレジデント、アナリスト ポール・フルタード

セキュリティにおける最大のリスクの1つは、日常的なシステム・アクセスである。本セッションでは、効果的なインサイダー・リスク・プログラムを構築するための指針を提供し、ビジネスのニーズとユーザーのプライバシーとの間でバランスを取るためのツール、戦術、手法について解説する。また、リーダー層やエンドユーザーに向けて効果的にプログラムを提示する方法についても提言を行う。

**関連トピックス** セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月25日(月) 17:30-18:00 (30min)

テクノロジー&アーキテクチャ

## セキュリティ担当者が知っておくべき Windows 11のトレンド

シニア プリンシパル、アナリスト 針生 恵理

MicrosoftによるWindows 11のリリースは、多くの企業にとって想定外の事象であった。Windows 11は企業にどのような影響を与えるのか。本セッションでは、導入タイミングやセキュリティの変更点など、セキュリティ担当者が知っておくべきWindows 11のトレンドについて整理し、提言を行う。

**関連トピックス** エンドポイント・セキュリティ

7月25日(月) 17:30-18:15 (45min)

テクノロジー&アーキテクチャ

## 【Ask the Expert】セキュア・ファースト時代の ネットワーキングに関するQ&A



バイス プレジデント、アナリスト 池田 武史

セキュアであることが第一に求められるネットワークにおけるインフラの構築・運用は、従来の物理的構成を軸としたものから、論理的構成を軸としたものへと変化している。IT部門がこうしたトレンドに対応するには何を優先して取り組むべきかについて、参加者からの質問に回答する。

(注: ご参加に際しましては、質問事項をご用意ください。なお、ご質問が多数の場合、全てにお答えできない場合がございますので予めご了承ください。)

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

**関連トピックス** ネットワーク・セキュリティ、ゼロトラスト

## 2日目：7月26日(火)

7月26日(火) 9:30-10:15 (45min)

リーダーシップ

### 【ガートナー基調講演】セキュリティ：新たな闘い

バイス プレジデント, アナリスト 磯田 優一

高まる脅威とデジタル環境の急速な変化の中で、疲弊することなくセキュリティの課題に挑み続けるためには、旧来のスタイルを改め、新たな格闘スタイルを身に付ける必要がある。

本セッションでは、ITとセキュリティのリーダーにとって重要となるチャレンジを取り上げ、推奨事項を述べる。

関連トピックス セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月26日(火) 10:35-11:05 (30min)

### ゼロトラストの実装とアダプティブトラストへの道

Netskope米国本社 スティーブ・ライリー

ネットワーク内部にあるすべてを絶対的に信頼する従来型の境界型ネットワークセキュリティモデルは、攻撃に対して脆弱です。ゼロトラストの原理によりこの脆弱性を軽減することができますが、これは単に出発点にすぎません。最終的にゼロトラストを広く適用するために、ある程度の信頼の概念を応用して利用する必要があります。ユーザの通信コンテキストを検査し継続的に信頼を評価することにより、単純な許可もしくはブロックのポリシー適用でなく、より柔軟なポリシー条件の判定を行うことが可能です。

ユーザの通信コンテキストは時間の経過とともに変化する可能性があります。これを継続的に評価して、信頼レベルを調整する必要があるかもしれません。信頼とリスクのバランスをとることで、保護された資産の重要度に見合ったアクセスの方法を提供することができます。

関連トピックス クラウド・セキュリティ、ネットワーク・セキュリティ、ゼロトラスト

7月26日(火) 10:35-11:05 (30min)

### 失敗しないゼロトラスト環境の構築に必要なポイント

フォアスカウト・テクノロジーズ株式会社 日野 直之

ゼロトラストネットワークアーキテクチャを導入するにあたり様々な課題に直面し課題解決が不可欠になると考えます。例えば、組織のネットワークには管理されたPC以外にもIoTやOTなどIT部門で把握できていない端末が多く存在し、IPアドレス含め端末の状態は常に変化し続けます。我々はゼロトラストネットワークに接続するすべてのIT端末だけでなく、OT端末をリアルタイムで可視化することでゼロトラストネットワークアーキテクチャを構築する上で、多くの課題解決の実現が可能になると考えます。本セッションでは組織内外に関わらずゼロトラストネットワークアーキテクチャを導入するための考え方をステップに基づいて解説致します。さらに、端末の可視化が単なる資産管理にとどまらず、可視化された端末の情報を積極的にセキュリティに活用することでよりセキュアなネットワーク環境を構築できる点についても解説します。

関連トピックス ネットワーク・セキュリティ、脅威・脆弱性管理、ゼロトラスト

7月26日(火) 10:35-11:20 (45min)

### 【ボードルーム・セッション】DX成功企業が実践するインフラ改革における鍵とは

ゼットスケラー株式会社 深谷 玄右

DXにおいては、戦略的インフラ改革こそが成功・成長の鍵となっています。ユーザの利便性だけを優先したインフラ改革では、DX進展に伴い増大するセキュリティリスクがビジネスに悪影響を及ぼします。本セッションでは、ZscalerのCISO Japanとともに、DXにおける阻害要因やセキュリティリスクについて豊富な経験から得たナレッジやインサイトを共有しながら、参加者の皆様と共にDX成功の鍵についてディスカッションいたします。

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

関連トピックス クラウド・セキュリティ、セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント、ゼロトラスト

7月26日(火) 11:25-11:55 (30min)

リーダーシップ

### セキュリティ意識の高い企業に見られる8つの特徴

シニア デイレクター, アナリスト リチャード・アディスコット

セキュリティ意識の高まり、あるいはセキュリティ行動／文化の変容プログラム(SBCP)の効果を測定することは非常に難しい。しかし、経営幹部や取締役に対して正式なプレゼンテーションを行う前に、自社のセキュリティ意識の実情を把握しておくことが必要な場合もある。本セッションでは、セキュリティ意識向上プログラムが適切な方向に進んでいることを示す8つの観測可能な状況を紹介し、組織において人に起因するサイバーリスクを軽減できるよう支援する。

関連トピックス サイバーリスク・マネジメント、セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント、セキュリティ意識向上

7月26日(火) 11:25-11:55 (30min)

リスク・マネジメント/セキュリティ運用

### 脆弱性管理の取り組みに優先順位を設定する

ディレクター, アナリスト アンドリュー・デイヴィス

脆弱性管理の責任者に「レポートの山」と言えば何のことかすぐに分かるだろう。脆弱性評価ツールから作成される修正点が記載された膨大なレポートのことである。そうしたレポートは有用であることは確かだが、あまりにも膨大であるため、気後れすることが多い。

本セッションでは、このような大量の修正点を選別し、重要な内容を特定して、重大な問題を即座に解決するためのベスト・プラクティスを紹介する。

関連トピックス 脅威・脆弱性管理

7月26日(火) 11:25-11:55 (30min)

リスク・マネジメント/セキュリティ運用

### XDRをどのように考えるべきか

バイス プレジデント, アナリスト クリス・シルバ

拡張型の検知／対応(XDR)について、近年、どのセキュリティベンダーもマーケティングに力を入れている。本セッションでは「XDRとは何か」「なぜ重視する必要があるのか」「アーキテクチャなのかプロダクトなのか」「既存のテクノロジーを置き換えるものか」といった論点を中心に、XDRについて把握すべきことや、しかるべき対策について解説する。

関連トピックス セキュリティ・モニタリング／オペレーション

7月26日(火) 12:15-12:45 (30min)

## 【ランチョン・セッション】グローバル最大規模のエッジネットワークから提供するセキュリティサービス

クラウドフレア ジャパン株式会社 志村 裕司

SaaSやクラウド、データセンターなど、マルチクラウドが進む中で、セキュリティ運用の複雑化が増大しています。また、様々な働き方を許容する中で、多様なセキュリティツール・ベンダーの採用も増え、セキュリティベンダーの統合を考えるとお客さまも増えています。本セッションでは、安全で安心のインターネットを提供するために設立し、現在世界270都市以上、10,000以上のISPと接続されたセキュリティとパフォーマンスを両立する、Cloudflareのグローバルネットワークをご紹介します。既に数多くのWebサイトやアプリケーション保護を提供しているだけでなく、VPNを置き換えるためのユーザー/デバイスのリモートからのセキュアなアクセスを提供するゼロトラスト(ZTNA)もご案内します。

関連トピックス

事業継続管理/組織のレジリエンス、クラウド・セキュリティ、ゼロトラスト

7月26日(火) 12:15-12:45 (30min)

## 【ランチョン・セッション】ランサムウェアが HEAT UP (ヒートアップ)している理由

メンロ・セキュリティ・ジャパン株式会社 寺田 大地

2020年にすべての従業員がテレワークになったとき、組織はアプリケーションとサービスをクラウドに移行し、従業員がどこからでも業務ができる新しいビジネスモデルにすばやく移行しました。その結果、ビジネスユーザーは1日の業務の平均75%をブラウザで行うことになりました。しかし、その弊害として、攻撃対象領域が拡大し、攻撃者に新しい機会を与えるという負の変革が起き、ランサムウェア、データ窃取、アカウント乗っ取りなどの足がかりとなるHEAT(高度に回避的で適応型の脅威)が急増しました。本セッションでは、HEATとは何か、HEATによる被害を抑えるためのポイントについて解説します。

関連トピックス

クラウド・セキュリティ、ランサムウェア対策、ゼロトラスト

7月26日(火) 12:15-12:45 (30min)

## 【ランチョン・セッション】自己学習型AI: 組織全体を死角なく保護

ダークトレース 鈴木 真

進化する脅威に対しては、進化した思考を必要とします。サイロ化されたソリューションを継ぎ接ぎ型で導入する思考から脱却し、エンドポイントからクラウド、サイバーフィジカルシステムに至るまで、デジタルエコシステム全体の「生活パターン」を常に更新し、リアルタイムに微細な判断を下すAI技術の導入で、人智を超える脅威から組織全体を漏れなく保護する仕組みについて解説します。

関連トピックス

ネットワーク・セキュリティ、ランサムウェア対策

7月26日(火) 13:15-13:45 (30min)

## 【事例紹介】次世代システムで新しいセキュリティ対策に舵を切るにあたり

株式会社かんぽ生命保険 常務執行役員

かんぽシステムソリューションズ株式会社 取締役副社長・最高技術責任者・SOC準備室長

酒井 則行 氏

かんぽ生命では、デジタル変革(DX)による事業効率を推進し、お客さま価値体験を向上(CX)させるサービス態勢を構築するとともに、社員一人ひとりのやりがい(ES)の感じられる多様な柔軟な働き方を目指している。その実現に向けて、次世代システムは、クラウドサービスの活用、端末のインターネット接続、社外へのサービス提供等に対応するため、インターネット活用が拡大することで、サイバーセキュリティの脅威が増大することが想定される。

本講演では、「境界型」と言われる従来のセキュリティ対策から、「ゼロトラスト」と言われる新しいセキュリティ対策に舵を切らざるを得ない状況において、その課題とともに進みだし方についてご紹介する。

7月26日(火) 14:05-14:35 (30min)

## IAMはなぜデジタル化、分散化されたエンタープライズの cockpit となるのか

アトス ヴァスコ・ゴメス

IDとIDを持つアクセス権限は、これまで以上に、すべての企業のデジタルプロジェクトにおいて考慮されるべき最初の戦略的ステップであり、IDとアクセス権限の制御を決して第3者に委ねるべきではありません。実際、テレワークとクラウドに依存するデジタル化、分散化された世界では、IDは新しい境界となり、そしてアクセス権限は攻撃対象領域となります。今回のセッションでは、それらのダイナミクスを検証しながら、どのようにAIを活用したゼロトラストの概念とアイデアが可視性を与えるか、デジタルエンタープライズの保護、そして侵害の検知と対応の向上に不可欠であるかに焦点を当てます。

関連トピックス

アクセス管理/認証、アイデンティティ・ガバナンス/管理、ゼロトラスト

7月26日(火) 14:05-14:35 (30min)

## セキュリティ運用の自動化とサイバーレジリエンスの実現

ServiceNow Japan 合同会社 内田 太樹

伝統的に日本のサイバーセキュリティ対策は、攻撃や障害に対する手段を多重に装備することにより行われてきました。結果、セキュリティ運用の手順や複雑さが増し、日々発生する膨大なタスクにセキュリティ担当者が対応しきれなくなってきたという声が多く聞かれます。攻撃や侵入などのインシデント被害を最小限に抑え、事業の継続・早期回復を行うためには、速く適切な対応が可能な環境が必要です。仕組みで運用できるところは自動化し、人には人にしかできない仕事に集中できる環境を提供しなければなりません。攻撃や侵入といったインシデントを今改めて想定し、セキュリティ運用を高度化・高精度化することで、サイバーレジリエンスは実現されます。

関連トピックス

事業継続管理/組織のレジリエンス、セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント、セキュリティ・モニタリング/オペレーション



## 2日目：7月26日(火)

7月26日(火) 14:45-15:05 (20min)

### 【オープンシアター・セッション】セキュリティ・サービス・エッジのマジック・クアドラント(逐次通訳)

シニアディレクター, アナリスト チャーリー・ウィングレス

Gartnerは、SASEアーキテクチャのクラウド・デリバリー型セキュリティ・サービスも含む、セキュリティ・サービス・エッジ (SSE) の新しいマジック・クアドラントを発表している。本セッションでは、この新しい市場における代表的なソリューションやベンダーについて、どのように考えるべきかを解説する。

※ 本セッションは、Exhibit Showcase Hour中に展示会場にて開催します。事前予約は不要ですのでお気軽にご参加ください。

7月26日(火) 14:50-16:20 (90min)

CISOサークル

### 【CISOワークショップ】今すぐ投資への理解を得て、★ランサムウェア対策の準備をする

エグゼクティブ パートナー(ガートナー エグゼクティブ プログラム) 熊倉 一徳

ランサムウェア攻撃を受けた場合に身代金を支払うかどうかを検討するのはなく、対策を行うための投資への理解を得ることが必要である。ランサムウェアを恐れるのをやめ、ランサムウェア対策の準備をするための投資不足に対処すべきである。

本ワークショップにおいて参加者は、Gartnerのリスク最適化モデルを使用して、ランサムウェアに関連する投資決定を評価し、ステークホルダーへのアプローチを開発することができる。

【参加対象】 CISOサークルメンバー  
定員制につき、お席に限りがございます。

関連トピックス ランサムウェア対策、サイバーリスク・マネジメント

7月26日(火) 15:10-15:25 (15min)

### 【オープンシアター・セッション】投資収益243%~312%を生み出すセキュリティリスク管理とは? [リピートセッション]

インフォブックス株式会社 高橋 徹

デジタルトランスフォーメーションで加速されたIT革命の恩恵で、企業活動における新しい取り組みがコロナ禍を経て日本でも見られるようになりました。その最たるものは場所を問わず働けるようになったことです。これは以前からあった働き方ですが、場所に縛られずに働ける=ハイブリッドワークは働き方のニューノーマルになりつつあります。一方でIoTデバイスの増加と共に日々サイバー攻撃が巧妙化し続ける中、この働き方はネットワークやアプリケーションの脆弱性をサイバー犯罪者へさらに露呈することとなり、データ保護を行うCISOにとって重大な脅威をもたらします。また、インフラ更新等のサービス可用性確保への対処も重なり、ITやサイバーセキュリティ専門職の業務負荷(コスト)が増え続けています。本セッションでは、既存技術を活用する事で、いかにサイバーリスクに晒されるリスクを低減し、サイバーセキュリティチームの業務生産性の向上及びセキュリティ投資のROI最大化をはかるのか、そのアイデアについて事例を交えながらご紹介します。

※ 本セッションは、Exhibit Showcase Hour中に展示会場にて開催します。事前予約は不要ですのでお気軽にご参加ください。

※ 7月25日のオープンシアター・セッションと同じ内容です。

関連トピックス サイバーリスク・マネジメント、ネットワーク・セキュリティ、ゼロトラスト

7月26日(火) 15:10-16:10 (60min)

CISOサークル

### 【CISOラウンドテーブル】DX推進に求められる★次世代セキュリティ構築に向けたCISOの資質と役割 [リピートセッション]

シニア マネージング パートナー(ガートナー コンサルティング) 藤澤 俊雄

「ニュー・ノーマル」の時代が現実的になりつつあり、企業がこれまでになかった先進技術を活用してDXを推進する中、セキュリティ対策についても従来型から次世代型への変革が求められている。事業戦略の達成に不可欠なセキュリティを構築するために必要なサイバーセキュリティ対策と、CISOが持つべきスキルや経営に対する役割を、ラウンドテーブルに参加するCISOとの対話を通じて明らかにしていく。

※ 7月25日の「【CISOラウンドテーブル】DX推進に求められる次世代セキュリティ構築に向けたCISOの資質と役割」と同じ内容です。

【参加対象】 CISOサークルメンバー  
定員制につき、お席に限りがございます。

関連トピックス セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月26日(火) 15:40-16:10 (30min)

リーダーシップ

### セキュリティの戦略立案のためのベスト・プラクティス

ディスティンディッシュト バイス プレジデント, アナリスト トム・シヨルツ

セキュリティ・プログラムの信頼性の確立を重要視するセキュリティ/リスク・マネジメント担当リーダーにとって、一貫性のある実践的な戦略立案は必須要件である。本セッションでは、以下について解説する。

- ・セキュリティに関する一般的な戦略立案プロセス
- ・セキュリティの戦略立案に関連する独自のベスト・プラクティス
- ・ステークホルダーに戦略を伝える際の実践的なアドバイス

関連トピックス セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月26日(火) 15:40-16:10 (30min)

テクノロジー&アーキテクチャ

### ハイブリッド環境を前提としたリモート・アクセスの課題を解決する

バイス プレジデント, アナリスト ジョン・ワッツ

本セッションでは、危機的状況下でも平時でも、ユーザーが企業のリソースにアクセスできるようにするためのベスト・プラクティスを紹介する。常時接続のVPNが、時に誤った選択となる場合の理由を考察し、ゼロトラスト・ネットワーク・アクセス (ZTNA) やクラウド・アクセス・セキュリティ・ブローカ (CASB) などの選択肢から適切なものを判断できるようにする。また、セキュア・アクセス・サービス・エッジ (SASE) への進化についても解説する。

関連トピックス インフラストラクチャ・セキュリティ

7月26日(火) 15:40-16:10 (30min)

テクノロジー&アーキテクチャ

### 内部不正対策の再考: 新しい時代の権限管理に向けて何をすべきか

ディレクター, アナリスト 矢野 薫

企業がデジタル化を進めている中でも、情報漏洩のような内部不正に対する懸念は引き続き高いものとなっている。クラウドやモバイルだけでなく、デジタル化がもたらす新しい脅威環境の中で、ユーザーの権限を適切に管理するのは非常に難しい。

本セッションではセキュリティのリーダーが内部不正対策について改めて認識しておくべき事項を、セキュリティの推奨と共に解説する。

関連トピックス アクセス管理/認証、クラウド・セキュリティ、データ・セキュリティ



7月26日(火) 16:30-17:00 (30min)

クラウドネイティブのセキュリティプラットフォームで  
実装するCNAPPとゼロトラスト

クラウドストライク株式会社 古川 勝也

クラウド侵害を防止するための最適な備えとは何でしょうか? ITを取り巻く環境や脅威の進化に伴い、ゼロトラストアーキテクチャの実装が進んでいます。その際に重要なのがクラウドワークロードの詳細なリスクコンテキストや設定環境の状況を常に把握し、対処することです。そこで本セッションでは、業界トップレベルの脅威インテリジェンスを活用し、クラウド環境とワークロード向けの脅威ハンティングと対応までの平均時間を短縮する、クラウドネイティブ・アプリケーション・プロテクション・プラットフォーム (CNAPP) について解説します。クラウド環境保護に必要な柔軟性を実現しましょう。

関連トピックス クラウド・セキュリティ、脅威・脆弱性管理、ゼロトラスト

7月26日(火) 16:30-17:00 (30min)

ネットワーク・セキュリティの新潮流と  
DXセキュリティ基盤の戦略

フォーティネットジャパン合同会社 西澤 伸樹

Covid-19の流行にウクライナ侵攻が続く世界で、サイバー攻撃の様相もランサムウェアを越える被害をもたらすマルウェアも登場し大きく変貌しています。デジタル・トランスフォーメーションの活発化に伴いサイバー攻撃の対象領域が一気に拡大したものの、大企業であってもIoT/クラウド環境/業務システム/重要インフラへのサイバーセキュリティ対策は、人員、システム、運用体制、予算は圧倒的に不足しています。こうした厳しい環境の中でデジタル化したビジネスの基盤をどう構築し運用していけば良いのか。本講演では、拡大した攻撃対象領域をカバーしつつ強力かつ一貫したセキュリティ・ポリシーを実現するためのセキュリティ基盤構築について解説します。

関連トピックス サイバーリスク・マネジメント、セキュリティ・メッシュ、ネットワーク・セキュリティ

7月26日(火) 17:20-17:50 (30min)

ITストラテジ&amp;マネジメント

Microsoft 365ライセンス購入の複雑さをひも解く  
5つのポイント

シニア ディレクター, アナリスト 土屋 隆一

Microsoftのセキュリティ製品は、Microsoft 365などのバンドル製品に組み込まれた状態で購入されることが多い。このため購入時には、バンドルされる他製品のユーザーや、バンドル製品そのものの調達戦略も考慮する必要があり、購買プロセスを複雑にしている。

本セッションではMicrosoftの主力製品であるMicrosoft 365ライセンスに焦点を当て、セキュリティ担当者が購入時に留意すべき5つの主なポイントについて解説する。

関連トピックス セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月26日(火) 17:20-17:50 (30min)

テクノロジー&amp;アーキテクチャ

## クラウド・ネイティブのDevSecOpsの実現

シニア ディレクター, アナリスト チャーリー・ウィンクレス

クラウド・ネイティブのアプリケーションでは、インフラストラクチャとアプリケーションの境界がますます曖昧になっている。一方、DevOpsでも、開発とオペレーションが次第に重なりつつある。

本セッションでは、Gartnerの最近の調査データを使用しながら、継続的インテグレーション/継続的デリバリー (CI/CD) のパイプラインを減速させることなくアプリケーション資産を保護できるように、人/プロセス/テクノロジーを調整するための提言を行う。

関連トピックス アプリケーション・セキュリティ、クラウド・セキュリティ

7月26日(火) 17:20-17:50 (30min)

テクノロジー&amp;アーキテクチャ

## サイバー攻撃を専門とする民間営利組織の台頭

バイス プレジデント, アナリスト クリス・シルバ

大きな注目を集める厄介なランサムウェア攻撃の背後には、それによって多額の報酬を得ている組織が存在する。「売上高」が数億ドル規模とも言われている今日の脅威環境では、新たな脅威主体として、防衛グレードの技術を有する民間の営利組織が急成長を遂げている。攻撃の動機は金銭的利益であり、攻撃対象の量と範囲が大きいほど、「成功」度合いは大きくなる。企業がこのような攻撃に対応するには、エンドポイント・セキュリティ、バックアップ/リカバリのほか、攻撃の前、最中、後にチームをバックアップするサービスの組み合わせに対して重要な投資を行う必要がある。Gartnerの調査では、2021年にこうした攻撃を回避できた調査対象企業はわずか13%であった。

関連トピックス エンドポイント・セキュリティ

7月26日(火) 17:20-18:05 (45min)

テクノロジー&amp;アーキテクチャ

【ラウンドテーブル】  
セキュリティ、何をどこまで実施すべきか

バイス プレジデント, アナリスト 磯田 優一

セキュリティの対策といった場合に、組織的な対策もあれば、多種多様なテクノロジーもあり、実にさまざまなものがある。さまざまな対策を重ねていけばいくほどリスクは緩和されるものの、その分支出も増える。

本セッションでは、参加者からの質問を通して、セキュリティについて何をどこまで実施すべきかを議論する。

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

関連トピックス セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月27日(水) 9:30-10:15 (45min)

## 【ゲスト基調講演】経済安全保障に向けた民間企業におけるサイバーセキュリティ対策

兵庫県立大学大学院 情報科学研究科 情報セキュリティ科学コース 客員准教授  
神園 雅紀 氏

国際情勢や世界経済が混乱する中、サイバー攻撃やディズインフォメーションの流布は対立する国家間や組織の目的達成の手段として用いられ、国民生活や経済活動を揺るがす大きな脅威となっている。このような混乱の時代において、民間企業や国はサイバー攻撃にどのように対峙すればよいのか？本講演では、経済安全保障に向けた民間企業における「現実的かつ持続可能なサイバーセキュリティ対策」について最近の事例をふまえて説明します。

7月27日(水) 10:35-11:05 (30min)

## DX実現に不可欠なセキュリティリスクを瞬時に把握、経営の見える化を推進するには

タニウム合同会社 古市 力

ウクライナ危機後、サイバー攻撃が世界規模で拡大しています。国内においてもサイバー攻撃は増加の一途をたどっています。情報処理推進機構(IPA)の最新のレポートによると、2022年第1四半期(1-3月)のEmotetウイルスに関する相談件数は前期から約55倍と急増しています。また、3月以降、経済産業省、総務省、金融庁、警察庁、NISCといった複数の政府機関からもサプライチェーン全体を俯瞰した、国内外のシステムに対するサイバーセキュリティ対策強化が呼びかけられています。一方で、ビジネスのデジタル化にあわせ多くの企業・団体はセキュリティ対策に長年に渡って投資してきました。それにも関わらず後をたたないインシデントを目の当たりにして、何を実施すれば良いのか判断がつかないというケースも多いのではないのでしょうか？本セッションでは先進的グローバル組織が取り組む最新のセキュリティ対策を取り上げながら、経営者が今こそ実施すべき施策について概説します。

関連トピックス エンドポイント・セキュリティ、脅威・脆弱性管理、ゼロトラスト

7月27日(水) 10:35-11:05 (30min)

## パスワードレス認証が実現する、ビジネスを加速させるサイバーセキュリティとは

Okta Japan株式会社 高橋 卓也

昨今、サイバーセキュリティメッシュやゼロトラストセキュリティと言った新たなセキュリティ対策が叫ばれていますが、往々にして新たなセキュリティ対策はビジネススピードやユーザー体験を低下させています。セキュリティとユーザー体験を両立できる仕組みは無いのでしょうか？

本セッションではパスワードレス認証で実現する、便利で安全な世界について実際のデモを交えながらご紹介させていただきます。

関連トピックス アクセス管理／認証、クラウド・セキュリティ、ゼロトラスト

7月27日(水) 11:25-11:55 (30min)

リーダーシップ

## CIO/CEOにとっての最重要課題：2022年以降にSRMリーダーに及ぶ影響

ディステイングイッシュト バイス プレジデント、アナリスト トム・ショルツ

Gartnerでは毎年、CIO/CEOにとっての最重要課題を調査するために、数千人ものCIOからデータを収集している。

本セッションでは、以下について解説する。

- CIO/CEOにとっての最重要課題
- CIO/CEOの役割の変化
- セキュリティ／リスク・マネジメント (SRM) リーダーへの影響
- 今後注力すべきこと

関連トピックス セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月27日(水) 11:25-11:55 (30min)

リスク・マネジメント/セキュリティ運用

## データ活用におけるプライバシー／セキュリティの重要トレンド2022年

バイス プレジデント、アナリスト 磯田 優一

日本の改正個人情報保護法の全面施行、関連する新たなテクノロジーの台頭などを背景に、企業ではデータ活用におけるプライバシー／セキュリティの取り組みを新たなステージへと進化させることが急務になっている。本セッションでは、データ活用において押さえておくべきプライバシーとセキュリティの重要トレンドを取り上げ、解説する。

関連トピックス プライバシー、リスク／コンプライアンス管理

7月27日(水) 11:25-11:55 (30min)

テクノロジー&amp;アーキテクチャ

## 顧客向けサービスにおけるアイデンティティ／アクセス管理：CIAM強化に向けたトップ・プラクティス

シニア ディレクター、アナリスト エンリケ・テシェイラ

カスタマー向けアイデンティティ／アクセス管理 (CIAM) について、企業はどのような対応を行っているのだろうか。CIAMの実装を「開発」から「購入」に切り替えようと考えている企業にとって、主な検討事項とは何であろうか。顧客満足度の高い優れたCIAMポータルを通じて、競合他社と差別化を図るにはどうしたよieldろうか。主な検討事項には何があり、プライバシー規制はそうした意思決定にどのような影響を及ぼすのだろうか。

本セッションでは、こうしたさまざまな疑問が生じているCIAMについて、ベスト・プラクティス、主な検討事項、目標達成に向けた最適なユーザー・エクスペリエンスの計画立案方法について解説する。

7月27日(水) 11:25-11:55 (30min)

テクノロジー&amp;アーキテクチャ

## 場所を問わない働き方を安全に実現するためのSASE導入戦略

バイス プレジデント、アナリスト ジョン・ワッツ

企業は、一部のワークロードを従来のデータセンターに残したまま、SaaSやパブリック・クラウドIaaSを利用している。つまりユーザーは、あらゆる場所に配置されたリソースに、いつでもどこからでもアクセスするというハイブリッド・ワーク環境へと移行しつつある。SASE戦略とは、場所を問わずに、ユーザー、デバイス、支店からリソースへのゼロトラスト・アクセスを可能にするものである。本セッションでは、SASE導入のための戦略的なタイムフレームとロードマップについて明らかにする。

関連トピックス アクセス管理／認証、クラウド・セキュリティ、インフラストラクチャ・セキュリティ、ネットワーク・セキュリティ

7月27日(水) 12:15-12:45 (30min)

## 【ランチョン・セッション】 検知より防御 攻撃される前に防ぐ

株式会社ピーエスアイ 小倉 勉

現在世の中が分断され混沌としている中、サイバー攻撃も激化しており、これにより、サイバー空間は混乱に陥っている。サイバー防御で最も重要なことは攻撃される前に気づくこと、そして検知より防御の姿勢をとることである。これまで弊社で提唱してきた5つの予防、1つの手段、5つの経路の5つの推奨から、気づきの拡張6つの衛生維持と7つの対象領域を加えてブラッシュアップさせたサイバーセキュリティについての基本的な考え方とSASE with AI senseという先進的な概念について解説いたします。

関連トピックス ネットワーク・セキュリティ、ゼロトラスト

7月27日(水) 12:15-12:45 (30min)

### 【ランチョン・セッション】高まるアイデンティティ・スプロールリスクの意味と対処法

クエスト・ソフトウェア株式会社 河瀬 博太

クラウドの普及、自動化、新しいデバイスやサービスの登場など、私たちのIT環境は大きく変化しています。その結果、ID管理の世界では、人とモノの両方のID数が大幅に増加し、新たな課題が発生しています。さらに、これらのアイデンティティは、オンプレミスやクラウドだけでなく、まったく異種の独立したシステムに分散しており、アイデンティティ管理もそれぞれ独自の方法で行われていることが、この課題をさらに深刻にしています。これらのことは、ID管理の問題をさらに大きくするだけでなく、攻撃対象が数年前よりもはるかに大きくなっているため、侵害のリスクを直接的に増大させます。本セッションでは、IDスプロールの課題とリスク、そしてこれらのリスクを低減するための戦略について説明します。

**関連トピックス** サイバーリスク・マネジメント、  
アイデンティティ・ガバナンス/管理、ゼロトラスト

7月27日(水) 12:15-12:45 (30min)

### 【ランチョン・セッション】サイバー脅迫を始めとした最新のサイバー脅威の全体像と対応策

サイバーリーズン・ジャパン株式会社 本城 信輔

最近の脅迫を行う脅威はランサムウェアを使うものからソーシャルエンジニアリングを使うものなど様々なタイプがあります。本講演では脅威の実態や、被害の状況について説明します。こうした脅威に対応するユーザ側のセキュリティ対策の実態や意識についてデータに基づいて明らかにしたいと思います。それに加え、その他の犯罪系のマルウェアの最新の脅威についても説明し、犯罪グループの活動内容についても触れていきます。また、最近の攻撃に対して有効なEDRをはじめとしたセキュリティ対策を紹介いたします。

**関連トピックス** エンドポイント・セキュリティ、ランサムウェア対策、  
脅威・脆弱性管理

7月27日(水) 12:15-12:45 (30min)

### 【ランチョン・セッション】本来あるべきXDRの姿とは？ —20年以上の脅威監視&インシデント経験より

セキュアワークス株式会社 三科 涼

国内においては、コロナ禍により急激に加速が進んだDX化とともに、ネットワーク、エンドポイント、オンプレミスorクラウド、とシステム環境も多様化してきています。セキュリティ管理は、エンドポイントやネットワークなど環境に合わせてEDR、NDRをはじめとするそれぞれ最適なツールを組み合わせる必要があります。一方で、これらのセキュリティ手法を管理・運用していくための人材不足は、組織における課題のひとつであり、日々の運用の自動化と効率化が求められています。本セッションでは、20年以上の脅威監視実績と、年間約1,400件以上のインシデント対応の知見から導き出した、本来あるべきXDRの姿をご紹介します。

**関連トピックス** サイバーリスク・マネジメント、エンドポイント・セキュリティ、  
セキュリティ・モニタリング/オペレーション

7月27日(水) 13:15-13:45 (30min)

### 【ゲスト基調講演】日本に押し寄せる新たな規範 ～ポリティカル・コレクティブネス

信州大学特任教授 法学博士・ニューヨーク州弁護士 山口 真由氏

企業のレピュテーションリスクの一つとして近年、大きなテーマになっている「ポリコレ」の最新事情と「多様性」の時代を迎えるにあたり、日本を先行しているアメリカのトピックを交えながら解説します。

7月27日(水) 14:00-14:45 (45min)

### 【ボードルーム・セッション】 サプライチェーンリスクの見える化について考える

タニウム合同会社 高橋 洋介

サプライチェーンリスクに関する事案が増えてきていますが、そのリスクの見える化を実現できている企業様はほんの一握りです。弊社で実施した調査結果を元に企業様の現状と今後のあるべき対策についてラウンドテーブル形式で議論していきます。

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

**関連トピックス** サイバーリスク・マネジメント、エンドポイント・セキュリティ、  
脅威・脆弱性管理

7月27日(水) 14:05-14:35 (30min)

### グローバル時代のインシデント耐性(セキュリティ成熟度) 強化の要点～日本企業の意外な弱点とは

株式会社マクニカ 瀬治山 豊

この数年でランサムウェア被害を中心に、企業のセキュリティインシデントは世界的に増加の一途を辿っています。日系大企業のこれらの被害傾向を分析すると、海外拠点が攻撃を受け情報漏洩が発生したり、海外を経由し日本まで侵害されるケースもしばしば見受けられます。また最近では攻撃者だけではなく競合企業や取引先からも貴社のセキュリティ成熟度をチェックされている事をご存知でしょうか。知らぬ間に自社の対策状況がスコア化され点数次第ではビジネスにも影響が出る未来が近づいています。本セッションではこのような状況を踏まえ、攻撃者と取引先の両方に対して有効な、自社のインシデント耐性～セキュリティ成熟度を大幅に向上させるためのポイントについて、弊社が独自に観測・分析した情報を交えながらお伝えします。

- ・なぜ日本企業は海外が狙われどのように侵害されるのか
- ・自社のセキュリティ成熟度がスコア化されている現状
- ・いま取るべき対策ステップと関連ソリューション

**関連トピックス** 事業継続管理/組織のレジリエンス、  
サイバーリスク・マネジメント、セキュリティ意識向上

7月27日(水) 14:05-14:35 (30min)

### 東芝の”攻めのセキュリティ”への改革の要となる、 脅威インテリジェンス

【出展】レコーデッド・フューチャー・ジャパン株式会社

レコーデッド・フューチャー・ジャパン株式会社 牛込 秀樹  
株式会社東芝 小島 健司

脅威情報や攻撃者が関心を寄せる脆弱性情報などをいち早く入手することで、よりプロアクティブなセキュリティ対策を可能とする「脅威インテリジェンス」が注目を集めています。そこで脅威インテリジェンスの効果と有効性を、東芝の成功事例を通して紹介します。エンタープライズ企業として、またクリティカルな製品を提供するメーカーとして、東芝がどのようなセキュリティの改革に取り組み、その中で脅威インテリジェンスがどのように位置付けられ効果を発揮しているかを、東芝からも紹介してもらいます。

**関連トピックス** セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント、リスク/コンプライアンス管理、セキュリティ・モニタリング/オペレーション



7月27日(水) 15:00-15:20 (20min)

**【オープンシアター・セッション】データ・リテラシーを高め、データ・ドリブンな組織になるには [リポートセッション]**

マネージング バイス プレジデント 堀内 秀明

データを安全かつ適正に管理することは、言うまでもなく重要である。それに加え、多くの企業ではそのデータを利用してより良いビジネス成果を実現することも求められている。本セッションでは、データ活用力を高め、データに基づく意思決定を組織に根付かせるために理解しておくべきポイントを解説する。  
 ※ 本セッションは、Exhibit Showcase Hour中に展示会場にて開催します。事前予約は不要ですのでお気軽にご参加ください。  
 ※ 7月25日のオープンシアター・セッションと同じ内容です。

**関連トピックス** セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月27日(水) 15:05-16:05 (60min)

CISOサークル

**【CISOラウンドテーブル】** ★  
**ゲスト・スピーカー 神菌 雅紀 氏 に聞く：**  
**CISOが認識しておくべきセキュリティの進化**

兵庫県立大学大学院 情報科学研究科 情報セキュリティ科学コース 客員准教授  
 神菌 雅紀 氏  
 ディレクター、アナリスト 矢野 薫

新しいリスクが次々に生まれる中、セキュリティのリーダーには組織的かつスピード感のある意思決定を行うという重要な役割が課せられている。本セッションでは、兵庫県立大学大学院の神菌 雅紀氏をお招きし、刻々と変化する不安定な国際情勢や世界経済の混乱の中で、CISOがサイバーセキュリティの進化をどのように捉えるべきなのか、ゲストと参加者、また参加者相互の対話を通して議論を深めていく。

【参加対象】 CISOサークルメンバー  
 定員制につき、お席に限りがございます。

**関連トピックス** セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月27日(水) 15:10-15:25 (15min)

**【オープンシアター・セッション】ランサムウェア対策に次の一手、イミュータブル(不変)ストレージのご紹介**

arcserve Japan合同会社

会社規模の大小を問わず感染被害が拡大するランサムウェア。復旧にはバックアップが有効ですが、バックアップ データに対する攻撃事例も増えています。本セッションではランサムウェア対策を踏まえて、安全にバックアップするためのポイントとして 3-2-1-1ルールを提唱、ランサムウェア対策に効果的な次の一手となる最新ストレージをご紹介します。  
 ※ 本セッションは、Exhibit Showcase Hour中に展示会場にて開催します。事前予約は不要ですのでお気軽にご参加ください。

**関連トピックス** データ・セキュリティ、ランサムウェア対策

7月27日(水) 15:35-16:05 (30min)

リスク・マネジメント/セキュリティ運用

**サイバー・フィジカル・システム (CPS) におけるセキュリティ施策：トップ10**

バイス プレジデント、アナリスト ジェイ・ジャン

2021年に、CPSを活用しているオペレーション環境やミッション・クリティカル環境への攻撃が増えつつあることが判明した。OT/ITの融合、IoTやIIoT(産業用IoT)、あるいは「スマートXX」のいずれに由来するかにかわらず、CPSはあらゆるところで利用され、ITシステムとは異なるセキュリティ・アプローチが求められている。  
 本セッションでは、CPSを保護するための施策のトップ10を紹介する。

**関連トピックス** サイバー・フィジカル・システム・セキュリティ、ファンクション/リソース管理、セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント、セキュリティ意識向上、脅威・脆弱性管理

7月27日(水) 15:35-16:05 (30min)

ITストラテジ&マネジメント

**Beyond 2030: 企業が生き残るために認識すべき破壊的トレンドとアクション**

ディスティングイッシュト バイス プレジデント、アナリスト 亦賀 忠明

2030年以降の世の中は、今とはまったく異なる世界、すなわちNew Worldになる。テクノロジーのパワーは増し、それを駆使できる企業とそうでない企業の間には大きな差が生まれる。  
 本セッションでは、企業が2030年以降も生き残るために認識すべき重要な破壊的トレンドと取るべきアクションについて議論する。

**関連トピックス** セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント

7月27日(水) 15:35-16:05 (30min)

テクノロジー&アーキテクチャ

**変化し続けるランサムウェア：準備は万全か**

バイス プレジデント、アナリスト ポール・フルタード

ランサムウェアの攻撃は姿を変え続けている。攻撃者が用いる手法が変化しているのである。本セッションでは、攻撃者が狙った環境にアクセスする新たな手法だけでなく、流出させたデータの使い道についても解説する。また、ランサムウェアの攻撃による財務的な影響に関する最新データも紹介する。

**関連トピックス** ランサムウェア対策

7月27日(水) 16:25-16:55 (30min)

**近日公開**

シンガポールテレコム・ジャパン株式会社



7月27日(水) 16:25-16:55 (30min)

## 進化するサイバー攻撃から日本企業を守るには ～機械学習を活用した「アラート疲れ」を解決～

Exabeam Japan株式会社 日原 茂

従来のツールによる攻撃の兆候の見落としは、侵害の発生と攻撃者の優位性獲得につながる。SIEMの高度な脅威の検知、調査、対応(TDIR)は、すべてのユーザーとデバイスの正常な活動(UEBA)を理解することから始まります。単純な概念ではあるものの、横方向の移動、認証情報の切り替え、特権昇格は、従来のツールで検知することはほぼ不可能である。本セッションではUEBAが、どのように継続的な学習を通してデータサイエンスの適用範囲を広げるのか、また、多くのツールが見逃してしまう脅威をどうすれば検知し、アラートによる負担を軽減するのか、比類ないExabeam Fusion SIEMの優位性をご紹介します。

**関連トピックス** サイバーリスク・マネジメント、  
セキュリティ・モニタリング/オペレーション、脅威・脆弱性管理

7月27日(水) 17:15-17:45 (30min)

リーダーシップ

## 【ガートナー クロージング基調講演】 Reframe: セキュリティを捉え直し、新たな形へと 進化させるために必要なリーダーシップ

ディレクター、アナリスト 矢野 薫

リスクが複雑に絡み合う中、セキュリティのリーダーが抱える課題はこれまで以上に難しいものとなっている。そのような問題に組織的に、かつスピード感を持って挑むためには、これまでのセキュリティの概念に捕われることなく、セキュリティを積極的に再定義して新たに構成し直す必要がある。本セッションは、3日間のサミットの締めくくりとして、セキュリティ・リーダーがこれから取り組むべき主要なイニシアティブについて総括する。

**関連トピックス** セキュリティ戦略とプログラム・マネジメント